

令和 8 年度

事業計画書

公益財団法人横浜高齢者健康福祉財団

令和 8 年度 事業計画書

事業名	小事業名	実施内容
健康維持増進事業	1 高齢者歯科保健指導事業	【歯科保健指導事業】 横浜市歯科医師会が老人保健施設等を対象に実施する、口腔保健衛生実務研修等指導事業を助成する。 日時、会場等未定 【歯と口の健康週間事業】 横浜市歯科医師会と横浜市が共催して行う「歯と口の健康週間中央行事」は、みなとみらい地区で開催されてきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防措置実施以降、特設ホームページを制作し、様々な視点から改めた「歯みがき」の重要性や高齢者の歯科保健指導事業の啓発事業を助成する。 ・ 日時：未定・場所：特設ホームページ ・ 内容 ○歯みがき動画 ○歯みがき関連コンテスト ○市民参加型コンテンツ ○歯みがき事情 ○18地区事業案内
	2 くすりの健康教室等開催事業	横浜市薬剤師会が福祉保健センター等の関係機関・団体と協調し実施する高齢者を対象とする次の事業を助成する。 ① 薬の服用方法等についての啓発、講演、相談 ② 10月の横浜市健康づくり月間事業における薬の相談 ③ 横浜シニア大学での薬の服用方法等の講演 ④ 薬草の解説を聞きながら健康づくりをする薬草探索健康ウォーキングの開催 ⑤ フレイル予防イベントにて薬の相談・健康測定
	3 保険薬局健康啓発事業	横浜市薬剤師会が地域住民、高齢者、薬の服用者等を対象に実施する健康教育に関する次の事業を助成する。 ① 薬剤師を対象に医薬品の適正使用や在宅医療に係る各種研修会を開催 ② 健康サポート薬局の届出に必要な技能習得型研修会を開催 ③ お薬手帳の普及推進 ④ 在宅患者の使用済注射針、飲み残しの医薬品回収推進 ⑤ フレイル予防薬局の認証を受けた薬局が窓口となり情報提供や助言・指導を実施

事業名	小事業名	実施内容
広報・啓発事業	4 「みんなの健康」 発刊事業	横浜市医師会が「みんなの健康編集委員会」を設置し、市民、特に高齢者の健康維持並びに健康の向上に資するための誌面の企画・立案・執筆など発刊事業を助成する。 ① 年6回、1回あたり約12万1千部を発行し、市内の医療機関、福祉施設、行政関連施設等を通じて広く市民に配布する。
	5 医療情報啓発 事業	横浜市医師会が行うラジオ日本の健康情報番組「みんなの健康ラジオ」事業を助成する。 横浜市医師会の各医会より推薦された医師が2週間にわたり出演し、横浜市民に各種健康情報や病気に対する正しい知識の普及・啓発を図るとともに、健康であり続けるための予防意識向上に努める事業である。 ・ 放送日時：毎週木曜日 午前11時5分～11時10分 (再放送：毎週日曜日 午前5時40分～5時45分) ・ 放送回数：年間54回放送予定 また、YouTube等での動画形式による配信など、より多角的な啓発事業も実施できるよう検討経費を含め助成し、市民への医療情報発信の強化を支援する。
	6 薬事広報啓発 事業	横浜市薬剤師会が行う薬事広報啓発事業を助成する。 ① 広報啓発物品の作成・配布 ・ 市民、高齢者向け冊子等の作成、配布 ・ 高齢者へのお薬手帳の普及推進 ② 在宅医療協力薬局リストの掲載 ・ 在宅医療協力薬局リストを最新の情報に更新し、HP上に掲載する。 ③ 感染症対策、健康啓発のための情報提供 ・ HP上に掲載、並びにFAX一斉送信にて会員に向けて早急に情報を提供する。正しい情報を発信することにより高齢者の健康安全、安心を守る。
	7 シンポジウム等 開催事業	当財団の主催事業として、高齢者の健康福祉に関する市民への広報・啓発のための講演会を開催する。 ・ メインテーマ：「成熟した高齢社会に生きる」 ・ 日時：令和8年11月16日（月）（予定） ・ 場所：横浜市健康福祉総合センターホール ・ 講師：未定

事業名	小事業名	実施内容
在宅医療連携推進事業	8 地域包括ケアシステム推進事業	横浜市医師会が行う地域包括ケアシステム推進事業を助成する。 この事業は、同医師会内に設置された地域包括ケアシステム事業部会における検討を踏まえ、各区医師会立訪問看護ステーション内に設置の相談室(在宅医療連携拠点事業)を通じて質の高いケアマネジメントの提供を目指す。また、主治医、介護保険事業者等の多職種連携による地域包括ケアシステム機能の充実・推進を図るため研修・講演会等を実施する事業である。